

# 「新型コロナウイルス」による影響 アンケート調査① 結果報告

2020年8月 暮らし見直し委員会（家計簿活動）

2020年5月に行いました「新型コロナウイルスによる影響アンケート調査①」に96名の方より回答をいただきました。ありがとうございました。以下、結果をまとめましたのでご覧ください。



## ◆◆「家計で変化したこと」◆◆

- 食費が増えました。子ども（3歳、5歳）がいるので、すぐ用意できるパン、おかず、自分の昼食用の冷凍食品が増えました。生協の購入金額が1.5~2倍になりました。幼児がいて、普段スーパーに行きにくくなったためです。  
おもちゃ、本の購入が増えました。家で遊ばせることが多くなったためです。
- もともと生協での注文で済ませることが多く、ほぼ買い物せずに夕食を準備していたのですが、それが一層生協頼みになり、おそらく食費は減っていると思います。外食も元々行かないのですが、とにかく買い物の回数が激減して消費は減りました。
- 当然のことながら外食費は90%減くらいになりました。その分食費の他の項目が増えて、買い溜めしたので、食費としては増額となりました。冷蔵庫の中で腐ってしまった物も多く、反省しています。
- 食費が大幅にアップしました。35%upです。大学生の息子がオンライン授業となり昼食が必要なこと、食品の値段が上がっていること。これまでも生協の宅配で賄ってきましたので、その点の変化はありませんが、欠品する商品は買い物に行かなくてははいけません。カタログの価格も少し上がっているように思います。
- お米の量が増えたこと。ほとんど生協で賄ってきたけど、毎日のことになると賄いきれないことと、欠品もあり、買い物に行く回数が増えました。
- これまでほとんど生協の注文で生活していた我が家にとって、生協への注文が増えたためと、キャンセルがたくさん出て予定が狂い、急ぎ戸畑西店へ買い物に行くことも何度かあり、もしまた次週も届かなかったら…と考え少し余分に買ったりと、食費が増えました。
- なるべく買い物に行かないようにしていると、生協の配達やお店に行った時、1回の買い物でつい余分に買ってしまおうのか、食費が増えてしまいました。
- 外食がなくなったため食費は少しだけ減ったが、その分食材の買い物は多くなり、全体としてはあまり変わらなかった。買い物に出る回数を減らすことはできず（一回に手に入る量と日持ちの問題）、「3日に1回」とはいかなかった。
- 外食がなくなりました。買い物にも出ないので（生協利用）、目下のところ少しずつ残っている冷凍

食品等を片付けています。

- 外食に行かなくなり、三度の食事を作るようになった。(就職で巣立った娘が、研修がなくなり、帰省してオンライン研修となったため。)
- 外出することがなくなったので外食が0。その分、生協の利用や生協店での買い物が増えた。長女もお弁当が必要となり、お米の消費が増えました。
- テイクアウトをよく利用するようになった。
- 外食していないのに食費が増えた。(外出、外食、旅行もできないので、食べ物へ出資してストレス解消したようだ。)
- 食費増。食べる量は変わらないのに…。今までは安い袋菓子で100円くらいの物で満足だったが、生協のカatalogの銘菓を結構買ってしまった。
- 食費が増えた。ステイホームでほぼ家族そろって3食家で食べるためか、食べるのが楽しみになってきたためか…。
- 生産者販売所の野菜を買いに行く回数が極端に減り、生協で注文、もしくは朝一のJA道の駅に空いているだろう時間を狙って買い物に行くようにしている。
- 自分達の生活費(食費)は、買い物に行く回数が減ったため少しは減ったと思いますが、孫の来る回数が増えたため、結果的には食費は増加しています。品物が無く、物の値段が上がっていると思う。



- 孫(10歳)が休校で、大半一人でお留守番していますが、お昼だったりちょっとした飲み物だったり、食費が増えている。
- 孫達を月のうち半分くらい預かっていたので、食事、おやつ代がかかりました。おやつ代は交際費で落としました。
- 孫が学校がお休みのため、週1回食事を届けがてら様子を見に出掛けたので、交際費、食事がかさみました。
- 大阪に暮らす娘が、上の2歳児は保育園が休みで下の0歳児の子を連れて買い物に行けないとのことで、先月より日持ちする食材や子ども用のおもちゃ等を時々宅配便で送っており、思いの外食費がかかってしまいました。4月5月が年度末の決算処理のため忙しかったので、外食(持ち帰り弁当)も増えました。
- 食費が増えた。家で季節の野菜を使って作っている。お好み焼きでキャベツがたくさん食べられます。晩柑類は、血糖値を上げないよう、食事の15~20分くらい前に食べている。
- 料理で加工品の購入が多かった。デパートに出掛けたら必ず加工品を買ってきた。
- 夫もグループでのウォーキング(弁当やその土地での食事)やゴルフが中止になり、ずっと家庭内での食事だったので、カップ麺などの購入が増えました。全体的に食費が1万~1万5千円多くなったようです。
- 水光熱費…特にガス、電気代が去年の同時期に比べ増えている。在宅で食事作り、エアコン等を使用するため。  
食費…増加!! 買い物へ行く回数は減ったのに、トータルで額が増えている。不安感からか、前倒しで保存も兼ねて買い込んでいるためだと思う。
- 生協利用者の増加で届かない商品が増えたため、食費の生協利用内訳比率がかなり下がりました。



子ども達が休校で 3 食必要なため、食費が増えました。レジャー費は大幅に下がりました（毎年 GW は出費が大きかったので…）。電気代は前年と比べて増加していました。子ども達がずっと在宅しているので仕方ないですね…。

- 元々夫婦二人で年金生活なので大きな変化はなかったのですが、外食が減って、たまに弁当を買ったりしました。交際費が 5 月は 0 円でした。あまり喜べませんが、家に籠っていた結果かな？
- 外食費が減り、それ以外の食材と、衛生用品費（マスク、消毒 etc.）が増えた。異動のための交通費、娯楽費（出掛けるためのもの）が減った。

• 食費（パン・めん・他、肉類、加工品、菓子、酒飲料）が増えた。利用衛生費も増えた。出掛けることが少なくガソリン、自動車関係費、娯楽費が減った。

• 外出しないので交通費が不要。IC 福祉カードも使わない。食費が増えた（うち飲みが増えた）。

• 外出をあまりしなかったため、交通費（電車代、ガソリン代）がほとんどかからなかった。生協の注文がキャンセルになることが多かったため、食費に対する生協の割合が 50%~60%に落ちました。普段は 75%~90%。

• 交通費が 0 円となりました。ガソリン代がかからなくなり、外食が減ったことがわかります。娯楽費も僅かです。外食費が驚くほど減りました。弁当を買ってきたのが 1 回だけでした。

• 夫が在宅ワークになったため、ETC やガソリン代が大幅に減りました。代わりに食費が上がりました。

• 増加した項目…食費の酒代、肉類、野菜等  
減少した項目…娯楽費、被服費、ガソリン代

• 主人の在宅勤務の昼食のため、米の消費が増えた。主婦費が減った。コンサートの中止、友人と食事に全く行っていない。デパート、ショッピングセンターへウインドウショッピングに行かないので、購入機会がない。



• 外食費と娯楽費が減少。利用衛生費が増加（マスク高騰のため）。

• 外食が減って食費が少なくなった。衛生品の購入が多く、高くなった。

• アルコール除菌、洗濯洗剤、手洗い洗剤 etc.の利用衛生費の支出が増えた。万が一に備え、食料品、日用品の備蓄をするようになった。

病院に行かないよう、病気にかからないよう、食事に気を付けるようになった。体に良いと思われる品を躊躇せず購入するようになったので、食費が増加した。

• 子どもの学校が休みになり、習い事も休みで、教育費は減りました。

外出できなかったため、外食費、ガソリン代、娯楽費はいつもより少なかったです。

衛生費は大変増えました。使い捨てマスクの価格が高くなったり（いつもは 100 金で購入していたのですが）、繰り返し使えるマスクをネットで購入したり、アルコールハンドジェルなど普段購入しない物を購入したりしました。

• 昨年 12 月から夫が入院しているため（現在も入院中）、食費の支出の内訳が変わった。医療費が大きく負担増となる。

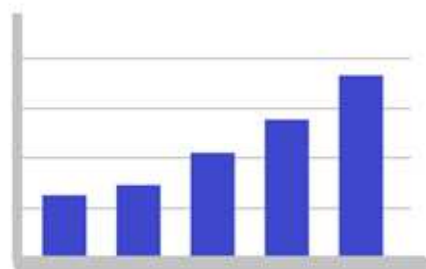
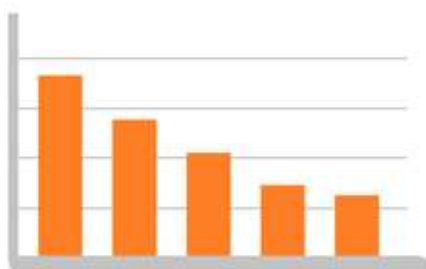
• 医療費ゼロ（病院へ行かない）、交通費ゼロ（外出しない）、飲食不振、食費の片寄り。

- 以前より家で食事作りをしていたため、食費のアップはなかったのですが、高額な消毒液やマスク他、ネットで調べ購入いたしました。不足気味なマスクは手作りをし、何度も使えるようにしたため、節約家としては心が和みました。
- おうち時間が多くなり、鉢植えなどベランダのお手入れに気持ちが入りました。植え替えや新しく苗を買い求めたりと、趣味への支出が多くなっています。
- オンライン授業に対応するため、PC、タブレットを購入した。
- 子どもの習い事が活動停止になり、教育費が減りました。外出を控えたので、レジャー費、ガソリン代が少なくなりました。
- コンサート、美術館、旅行に行けなくなり、教養娯楽費、交通費が激減した。節約できた日々。有料の運動教室もまだ始まらないので、支出減少。
- 図書館が閉まっていたので本代が増えた。
- 主人の仕事上の付き合い等の飲食機会が全くなかったため、職業主婦費が少し減った。
- 主人お在宅勤務が週 2、3 日ほどあり、光熱費が増えました。
- 電気代が高くなった。契約上、日中の電気代が高いため、自宅にいと直接電気代に影響が出た。
- 増加したもの…水光熱費  
減少したもの…交通費、自動車関係費（4 月 5 月はガソリン代が 0 でした）、教養娯楽
- 出歩かないので被服費と自動車関係費が減りました。ガソリンは 3 月に入れ、4 月 5 月は 0 でした。
- ガソリン代、交際費が減った。在宅勤務、他方への行動が減ったため。
- 行きつけのエフコープのお店が曜日サービスを廃止。今までは 3 日と 15 日の 5%引きの感謝デーや、土曜日のポイント 5 倍デーにたくさん買い込んでいましたが、いつ買っても同じと思うと、その食品が無くなりそうになってから少しだけ買うようになりました。その方が無駄遣いしなくなりました。
- スーパー等で特売がなくなり、通常価格で購入することが多くなり、支出増加。ポイントアップも中止の所があり、楽しみもありません。
- 現在では年金は今まで通り支給があり、通常通りやりくりできております。外出を控える意味で買い物を最小限にとどめていつので、生協の配達が非常に役立って助かります。配達の品物が不足がちになっているのが気がかりです。
- 買い物に行く回数が減りました。生協で注文するのが少し増えたのですが、注文した物全て来るわけではなかったため、残念でしたが仕方のないことです。
- 生協の配達で欠品があったりして、スーパーでの買い物量が増えた。
- 生協に注文する品で済ませることが多くなり、出費が少なくなりました。
- 全体的に出費が減。買い物に出ないので生協の宅配を頼りにしている。担当者さんの健康が 7 月の長雨続きで心配。雨の中は大変だなと感謝です。
- 子ども達と同居でないため特別変化はないけれど、買い物に行く回数が少なくなった。近くは運動も兼ねて歩いて買い物に行き、車はあまり使用しない。





- 通販の頻度が増えた。キャッシュレス対応の店が急増したためキャッシュレスでの支払いが増えたので、お金を銀行から降ろすことがなくなり、月いくら払っているのか、ますますわからなくなった。
- 3月から外出を控え、食料品、生活用品だけの買い物だけで家に居たので、被服費が減った。歯科検診を3ヶ月毎に行っていたが、受診を控えた。
- 不要不急の外出自粛で、被服費、交際費、教養娯楽費が極端に減りました。
- 外出しないので出費が減った。(特に外食をしないし、食費以外お金を使わない。)
- 自営(コンサルタント業)の夫の仕事が移動を伴うこともあり全て4~5月キャンセルとなり、収入が減った。三度家で食事をするので食費が増えたけど、旅行もなく娯楽費は減りました。
- 私の仕事(パート)が休みになり、パート収入がなくなった。  
子ども達、私も家に居たので、電気代、水道代、食費が増えた。
- 主人の給与が激減しました!
- 子ども2人は収入に変化なし。長男は2週間のみ交代勤務、次男は在宅勤務中。  
主人は残業がほとんどなくなり給料が半分近くまで下がっている(手取りで)。  
夏の賞与もなくなりそうだということ。家族の在宅が増えたので光熱費が増えそう。
- 外食費は減りましたが、持ち帰りや飲食店支援のテイクアウトが増えたので、食費全体では変化なしでした。幸いなことに収入はやや減った程度ですが、夏のボーナスがカット又は支給なしとされているので、これから更に引き締めていかねばと考えています。
- コロナの前に夫が早期退職。コロナの影響には当てはまらない?? 食費等すごく減りました。
- トイレtpーパーが無くなったり、小麦粉は今もありません。生協も欠品が多く困っています。家計自体には変化はありませんでした。
- 年金暮らしなので収入面では特に変わったことはありません。内訳で見ると、交通費や教養娯楽費が減り、外食がなくなりました。
- 年金生活者であり、私のパートは通常通りで、収入は特に変化なし。外出の機会が減り、教養娯楽費が減少。
- 買い物に行くのを控えているため、生協での注文が多くなった。が、支出は昨年と比べてそれほど変わらない。
- 美術館などが閉館しているため外出ができないので、庭の手入れのために娯楽を使ったので、あまり変化はないようです。
- 収入の減少もなく、特に変化はありませんでした。



## ◆「くらしで変化したこと」◆



- ブライダル関係の仕事をしている二男は仕事なくなり、パチンコ屋へ行っている四男は仕事が休みになりました。給料も2割引きだそうです。
- 主人がテレワークで在宅勤務となり、リビングで仕事をするため、私の自由？がなくなりました。お弁当作りはなくなったのですが、イライラしなくて済むように、昼食分は前日の夕食に当てるようにしました。
- 4月から夫が転職し、くらしは変化すると思っていましたが、コロナウイルスの影響で更に大きく変化しました。フリーランスの私の仕事、テレワーク、大学の息子のオンライン授業などなど…。世の中が大きく変わろうとしている今、「新しい生活様式」に沿った暮らし方をしていく時だと思います。前向きにとらえて今の生活、これからのくらしを楽しみ、有意義に過ごしていきたいと思っています。
- 在宅勤務になり家に居ることが多かった。
- 外出時にマスクを着用するようになった。主人は会社より、市販より安く購入でき、枚数は何とかなっている。長男は自転車通勤なのでせず、勤務先でも人に会う時以外はしていないようだ。マスクは職場のストック品を使っている。次男は在宅勤務なのだが、週1回くらい電車に乗って出社。電車の中ではマスクをしていない人は視線を集める。私の妹より手作りの布マスクを貰ったので、それを使う日もある。
- 一人暮らしの父の所へ行く回数が減り、孫が来る回数も減りました。  
 工作中（体を動かす仕事）、マスクで息苦しく大変です。  
 3密でもないのでもなくていいのではと思いますが、  
 パートは皆しているので…（社員はしていないのに）。この先の夏が苦痛。
- 単身赴任の夫は在宅ワークで、今月末までは自宅で一人過ごすことになり、ストレスが溜まっているようです。連休も帰省できませんでした。入院中の母、施設入所中の伯母とも面会禁止です。
- 入院手術中で毎日欠かさずに面会に行っていて、病院に行くことが生活の中心だったのに、2月25日から「面会禁止」となり、しばらくは何をしいのか手に付かずに、呆然とした日々を過ごしていた。今は週に2~3回、手紙を持って行っている。
- 帰宅後の手洗い、うがいが習慣化してきた。実家（東京）へ行きたいが、飛行機は7月末のものは欠航になりキャンセル。8、9月のチケットは売り出しているが、連日、発症者増加だとそれも未定。年3回行っていた東京に1月以来、一度も行けずショック。
- 他県になる相方の実家に行けなくなったので、遠出がなくなった。  
 近くで市民農園を借りて、種・苗を植えて、食の自給を考えるようになった。
- 少し町の活動とかしていたのが全然できなくて、公民館、図書館も閉まっていたし、会いたい人にも会えなくて、淋しかったです。また、母が入院していて、面会にも行けずに辛かったです。
- エssenシャルワークと言いますが、生活を維持するためのエssenシャルアイテムのみの購入はしますが、ぜいたく品等の購入が減り、生活もessentialになったことです。食べる、仕事、それ以外はインターネットで人とつながることだけ（家が快適な人にとっては楽園、家にharraser（いじめる人）がいる場合は地獄かもです）。読書が増えた。





- 食費をなるべく抑えています！
- ネット利用が増えた。
- 買物は一人で行くようになりました。
- 外に出ない生活がとても大変でした。外食もできない毎日、食事の用意が一番大変ですよね。店に買い出しに行っても1人で、店に入って買い物をして、短時間で帰るようにしています。
- 子どもと買い物に行くと白い目で見られるので、まとめ買いを週末に夫に頼むようになった。その分、子ども達は好きなお菓子を自分で選べず、ブーブー文句を言うようになった。
- 連休の遠出をしませんでした。買い物のまとめ買いが増え、とりあえず買っておく…のパターンが増えて、全体的に支出が増えました。
- マスクや消毒液がドラッグストアに無いことが多かったので、とりあえず買っておこうと買って、でも後で無駄になる物もあるかも…。
- なるべく車を使用せず歩いて行くようにしている（時間がたっぷりあるので）。  
家の中を片付けている（終活を兼ねて）。  
共同購入は外出しなくていいのでありがたかったが、4月に入ってから欠品が増え（しかも配達当日までわからず）、注文しても届くかどうかの不安がいっぱいで注文を控えて、近所の24hスーパーへ出掛けることが増えた。
- 共同購入する人が増加し、欠品続きのエフコープ。あちこち車で買い物に行くことが多い。何かと忙しい。マスク作り含めて。
- 生協の配達を個配にしました。とても助かっています。ほとんど買い物に行っていません。足りない物は娘や孫が求めて来てくれます。川辺の散歩とデイケアの運動に主に行っています。
- おかげさまで共同購入で間に合わせていますので、買い物に出掛けなくて済んでいます。通勤も、県を跨ぐので会社が減らしてくれています。余った時間はマスク作りです。（少し飽きてきています。）
- 子ども達が揃っての在宅時間が増えたので、片付けに目覚め、家の中が片付きつつあります。外出を控えるためにまとめ買い等をするので、身体を動かす機会が減り、体重が増えました。
- 子どものweb授業のため、専用のパソコンを購入しました。家に居ることが多くて大丈夫かな？！と心配になります。いざ学校に行き始めて心配です。
- 孫達が休校で、少しでも娘やお嫁さんの負担を減らしたいと、お惣菜やおやつを差し入れを頻繁にしました。（毎週我が家で賑やかに会食していたので、やっとできるようになったかな…？）
- 自宅で過ごすことが多く、孫達の小学校休校にて平日は我が家で過ごす。長男も前までは休みの日は外出して食事して帰ってきていたが、外出することが減り、休みでも自宅での食事がほとんど。学生の次男は佐賀に居て、1~2か月おきに様子を見に行っていたが、この期間全く行かず。
- （食事を届けに）孫に会える喜びがありました。5~6種類の献立を考えるのも、老夫婦では浮かばず…作るのも手間取り…。でも楽しさの方が多いですね。
- 旦那が休みの日にご飯を作ってくれるようになりました。子ども達（7歳、4歳）はテレビ以外にもかるたやトランプに興味を持つようになりました。

- 夫がテレワークで家に居る日が多くなり、短時間でサッと済ませられる昼食を用意するのに苦労した。全く外食やデリバリーを利用していないので、料理作りに疲れてきた。そこで、夫に簡単な料理を教えている。いくつかレパートリーも増え、料理が面白くなってきたようなので、定年後の生活にも役立ちそう。

- 夫が家にいる時間が増えた分、率先して育児と家事をしてくれるようになりました。子どもと父親との時間が増え、家庭の中が明るくなりました。1ヶ月以上全く外に出なかったため、運動不足が心配です。



- 家族と過ごす時間が増えたことや、健康への意識が高まった。
- 2月にスマホにしたので、息子、娘、兄弟、友人とLINEで送受信し、スタンプや動画、ニュースを見たり、家に居てもつながっている気がして楽しく過ごせた。
- 仕事がなくなった夫と、外出自粛ですが体力維持のためマスクをつけて散歩に励みましたが、筋力は落ちた感ありです。夫との会話は増え、食事の支度や家事は協力してもらい楽でした。子ども家族と会えないので、電話やLINEが増加。家の中の片付けが進んだ。コロナの状況を体験し、次回のために夫と話し合い、連絡・対処に備える必要を確認。
- テレワーク、オンライン授業中は掃除ができない。  
買い物に行く回数をなるべく少なくした。  
小学生、中学校の休校で勉強を見る機会が増えた。子どもの生活リズムが整わない。  
家族で食事をするが増えた。  
運動不足になるので、食事に気をつけ、家族でジョギングするようになった。
- 健康的になった。…主人は定時に帰宅し、毎晩遅くなっていた夕食時間が早くなり、結果として寝る時間も早くなり、とても健康的な生活スタイルになった。  
家の中がきれいになった。…片付けたり、隅々まで掃除しました。  
活字に触れる！！…新聞、雑誌、読みかけの本など、とにかく普段と比べ活字に触れる時間が増えました。
- 食器の洗い物が多くなった。
- 手間をかけて食事を作る。時間があるので勉強したメニューを実際作ってみる機会が増えた。  
徒歩で買い物へ行く日が多くなった。



- 外出時のマスク着用と帰宅後の手洗い、うがいを習慣づけるよう気を付ける。
- 買い物に出掛けること以外、外に出ませんでした。外出時には必ずマスク。帰宅したら丁寧な手洗いとうがいが習慣になりました。  
行きつけの美容院が休みで、髪が10cmほど伸びました。
- 買い物に出掛ける回数が、一週間ほぼ毎日だったのが、週2回に減ったこと。  
手洗いはきちんとするようになったことは良かったです。
- 手洗いは頻繁にするようになりました。帰宅後はすぐに洗面所へ行き、まず手洗い、うがいをきちんと丁寧に。買い物（食材）はずいぶん早くなりました。必要な物を短時間で買うのが習慣になりました。



- 手洗い、うがい、3密を意識するようになった。夫と一緒にいることが多くなり、会話が増えた。
- 手洗い、うがい、マスク着用は、外出時は必須事項になり、買い物や病院に行ってもアルコール消毒、検温（病院）が必須。
- 毎朝、検温⇒カレンダーに記入している（子ども達、私）。  
運動不足、熱中症対策として、時間がある時はウォーキング（40～50分程度）に行く。  
買い物や図書館へは私一人で行く（子ども達は留守番）。
- 時間に追われる毎日だったのが、時間を自分がコントロールしていると実感できる毎日になり、その点では気持ち、心が安定していた。
- 日中ほぼ毎日ジム通いをしていたのに、未だに自粛要請のためお休みなので運動ができず、4月中はいつも車で行く買物を徒歩にしたり、5月はさすがに日差しが辛いので、自転車でいくようにし、ガソリン代がかからなかった。
- 行動範囲が小さくなったので、（体力を保つために）歩くようになった。
- 運動不足解消のため、近くの天拝山にウォーキングを始めました。
- 人に会わない所に夫と車でドライブをして、コロナの状態になっていなかったら行かなかただろう場所に出掛けました。  
週に2～3回、1～2時間、夫と散歩をするようになりました。
- ジム、プールに行けなくなり、近くの温泉に週1回行くようになった。体が芯から温まり、久しぶりに広いお風呂と水風呂で癒された。水代は基本料半額offで、減って良かった（5～7月分）。毛布、布団、カーペットカバー、全部家で洗った。いつもはコインランドリーを利用するが…。
- 買物は日用品と食品だけになり、趣味の物や本はお店の休業で買えなくなりました。図書館が休館になり、家にある蔵書を片っ端から読み直していました。断捨離で図書館にある本は捨ててもいいなんて言っていますが、こういう時、再読に耐える良書がたくさん手元に有って本当に良かったと思いました。
- 講座が全て中止になりました。本、溜まっていた雑誌等を読む時間が増えましたが、その分、目の疲れが多くなりました。家の中の整理（普段目の届かない所）をしています。
- 毎日課題を決め、片付けを実行。今までどれほど買い溜めしていたのか反省。それらを一ヶ所にまとめて消費していくことを目標にした。ささやかな楽しみに家庭菜園をして、日々成長していくのを見守っている。
- やはり在宅時間が増えました。溜まっていた読み物を読んでたかづけたり、カーテンを洗濯したり、家を整えられて、今の、そしてこれからの自分に必要なモノが少し見えてきたような気がします。
- 最初は外出できず落ち込んでいましたが、こんな時にこそできることをと考え、家の片付け、ミシン掛けでいろいろな物（マスク、洋服の再生、バスタオルでバスマット）を作り、ゴミの削減ができ、一石二鳥の断捨離になり、現在も再生する物はないかとミシンに夢中になっております。
- 外出を控えているので、タンスの中の衣類を風に当てたり、和服をほどいて洗濯、アイロンがけしてウエストフリーパンツを作ったり、庭の草取り、植木の剪定と、毎日忙しく過ごしています。
- 月のスケジュール表が真っ白になり、毎日が日曜日となりました。体操教室等、趣味の会もなく、その分自分の時間がたっぷりなので、それなりの手仕事（リフォーム）ができました。また、断捨離で家の中が片付きました。



- 手作りマスクを作ってマスク不足を補っている。
- 旅行や買い物に行けなくて、家でガーデニング、マスク作りをしました。
- 自宅でガーデニングの時間が増えた。  
ボランティア活動が全くできなくなった。運動不足。
- 朝の散歩が習慣になり、近所の公園の素晴らしさや、朝早くから働く公園の清掃の方々の努力に気が付きました。(今まで、あまりパツとしない公園だなあと感じてました。)  
毎日3食+おやつを用意しなければならなくなり、冷凍食品や便利食材に頼る楽しさを覚えました!
- 今までは家族でちょっとドライブで出掛けていましたが、公衆トイレの利用が危険と感じたため、自宅から往復2時間以内で、どこにも寄らずに帰って来られる所にしか出掛けなくなりました。最近、家族での外出はほとんどしていません。買い物は単独で行くのが当たり前になりました。
- 体操教室が休み。自分ではなかなか体を動かさない。
- スポーツジムが休みで運動不足です。  
6月からジムの営業が始まりましたが、まだ怖くて行けません。
- 家での時間が増え、運動不足が一番です。プールに行きたいと思っていたところ、コロナで行けなくなっています。まだ怖くて行きたいけど行けない状態です。
- 市民センターで様々なことをやっていたのに会場として使えなくなり、演劇、映画、生協のエフクラブもなくなり、外出の機会がなくなり運動不足。その分増えたのが、新聞をじっくり読むこととオヤツ。
- 家にいることが多く運動不足です。生協や市民センターのクラブ活動が中止になってしまい、友達と話す機会がなく寂しいです。
- 公共施設の閉館で用事(パソコン教室、フラダンス、オカリナ教室)がなくなり、楽しみもなくなって、退屈な毎日。スーパーマーケットに買い物に出るのが数少ない楽しみの一つ。春の花見も温泉に行くこともできずつまらないです。友達や妹にも会うこともできません(町外に出るのを遠慮しています)。
- 天神、デパートに出掛けるのを控えた。地域の老人会の集まりが中止(3~6月)。習い事の太極拳、お花が中止になり、話し相手が少なく寂しかった。
- サークルやクラブがお休みになり、また、図書館、美術館等が閉鎖されたので家に居る時間が多くなり、テレビを見る時間が増えました。今まで日中はほとんど見ませんでした。
- テレビを見る時間が増えました。録画することも多くなりました。
- 買い物に出ることが少なくなり、シンプルに暮らしている。  
家の片付けをし、不用品を処分できた。  
図書館、本屋が閉まり残念。⇒テレビ時間が増えた。  
手作りマスクが楽しくなり、100枚以上作ってばらまいた。
- 有り余る時間を使って庭の手入れをして、きれいになりました。NHKのTV体操を視聴予約にして、一日4回必ず体を動かすようにしています。1回たったの5分だけど、結構楽しい。  
ワイドショー系を見ていると、コロナ差別とか自粛警察とか、本当にアツタマにくるニュースが多くて、不愉快になることが多い。  
カレンダーに必ず外出先、会った人をメモするようになりました。



- コロナのことは気になるが、テレビの情報ばかりを見ていると気持ちが落ち込みそうになり、テレビからラジオへ、音楽を聴くことが多くなりました。
- おうち時間に慣れ過ぎて、暇が苦にならなくなった。
- パートのない日でもボランティア、映画と出歩いていたが、中止、閉館になり、一日中家の中にいることが増えた。外出は近場の山へハイキングと、実家の筍掘り、草取り等、限定的。
- 仕事とボランティアが全てなくなったので、買い物と散歩以外はステイホームの毎日でした。
- 外食をしなくなった。普段いない家族がほぼ家に居る。
- 出掛けることが少なくなりました。旅行はもちろん、日帰りのお出掛けもしなくなり、外食もせず、出掛けるのはスーパーへの買い物くらい。その回数も減りました。
- 人に会うことが減った。
- ボランティア、習い事など全てお休みとなり、たま〜に友達が来ておしゃべりするくらいで、人の関りがなくなりました。外出は月に数回、買い物に出掛けるだけです。
- 買い物には週 1 回のみ、後は生協なのでほとんど家に居ます。以前は買い物に出たついでにブラブラ歩いていたのですが。友達に会うことができないのが辛いですね。
- 家の中での生活が増え、運動不足で体重増加になりました。
- 私は普通にパートに行き、主人と子どもはテレワーク&web 授業で家に居るので、変なストレスが溜まります。まだ仕事場でおしゃべりできるからマシなのかもしれませんが。仕事帰りに、家に帰ってみんなで食べるおやつを買わずにいらなくなりました。甘い物だけでもぜいたくに食べたい欲求が続きます。それでも一人当たり 50~100 円程度に我慢していますが。
- 外に出て良いのか悪いのか、周りに誰もいなくても悪いことをしているような気になってしまいました。夫はもともと外出嫌いですが、なおさら家にこもりじっとして、テレビとパソコンを手放しません。今月は歯科検診も先延ばしにしてみました。
- 外に出なくなりました。もともとインドアですが、主人が心配するくらい家にいます。出歩こうとする主人にイライラしていたこともありました。
- 自宅に引きこもり、友人との接触もなく、グランドゴルフも外食もできず、体力筋力の衰え、フレイルの悪化に恐怖を覚えています。
- 買い物と散歩以外は外出せず、夫としか会話せず、できないことばかりでため息連発の日々でした。テレビはつけっ放しで、うつ状態寸前でした。
- 日頃から旅行などは行かないので生活は変わりません。仕事と家事、庭草取りや家の中の掃除をして過ごしました。買い物以外の外出はなく、娘達の所へ行く程度でした。
- 特に変化はなかった。



## ◆「その他」◆



- 今後も私の生活は大きく変わることはないように思うのですが…日本人で良かった、田舎暮らしで良かったと、改めて感じました。医療関係者の方に深く深く感謝いたします。
- ほとんど外出の多い日が続いていましたが、一人時間を大切にして今までを振り返り（子育て、結婚生活）、今後どのように過ごしていくか考える時間を貰った気がしました。当たり前の生活に感謝して生活していくことの大切さ。
- 当たり前のように生活していたことが、当たり前ではなかったんだと改めて考えさせられました。子ども達と一緒に家の中で楽しめることをいろいろ考えました。皆でたこ焼きやフルーツパフェや、お菓子をたくさん買ってきてお菓子の家を作ったりしました。子どもはとても喜んでいました。
- 早く元の生活に戻りたいです。それには皆の協力で、まだまだ気を引き締めていかないといけません。
- 田舎で良かったとつくづく思いました。歩く時も気持ち用能動が楽しみに。畑仕事でリフレッシュ（やることが多くありストレスが溜まらない）。
- マスクをしないといけないので不便ですが、あまり生活は変わりません。マスクやトイレットペーパーの品不足の時も、いつも多めに何でも準備しているので困りませんでした。災害時の日頃の準備はこんな時役に立ちました。
- モノ不足に踊るニュースがいろいろありましたが、オイルショック、鉄冷え、バブル、リーマンと乗り越えてきた世代は慌てません。ないものに狂騒するのではなく、あるものを工夫していこうと思います。
- 予算の見直しをしてみました。フリーランスの私の収入と、夫も収入が減るため、収入を見直し、食費の予算を増やしたため、教養娯楽費と被服費の予算を削りました。けれども不安を持たずにいられることは、生協の家計簿をつけているからだ実感しています。ありがたいことです。
- 家計簿だよりで他の方の声を拝見するのが励みになります。やっと毎月きっちりつけられるようになったのに、なかなか家計レコにアップするところまでいきませんが、家時間が増えたので頑張ってデータを送ります。
- 今のところ我が家は家族単位で収入が減ったということはないのですが、今後どうなるかわからないので、予備費として2ヶ月分くらいの貯蓄を常に使える状態で残しておこうかと思っています。主人がいつでもお金があると思っている人なので、ムダ遣いさせないようにするのが大変です。
- 動かず食べるしかない(?) 毎日で太った。コロナ肥満? クレジットカードの請求額が激減(1/3に)。私の被服費、家族の教養娯楽費、いかに多かったか知った。
- 広告の特売がないのと、勉強したメニューを作るために食料品は高くても購入するので、節約はしていない。楽しみは日々の食事と食料品の買い物ぐらいたし、許してしまっています。
- とにかく無駄遣いをしない!



•子どもとゆっくり向き合えたおかげで、まだまだ文字に興味のなさそうだった下の子もひらがなを読めるようになりました。また、夫もテレワークで珍しく家に居るようになり、家族で散歩したり、ご飯やおやつを一緒に食べたり、我が家にとっては束の間の(!?)幸せな時間でした。とは言え、世の中には仕事がなくなった若い方々も多いと思います。一日も早く元の生活に戻りますようにと祈るばかりです。

•家族の協力…主人はおこづかいを減額してくれて、娘は毎月家計に入れてくれる額を増やしてくれ、他県にいる大学生の息子は、大学が援助する給付を調べてくれ、申請を勧めてくれた。皆協力的で、パート代の補償が少ない私を気遣ってくれて、温かくて涙が出そうでした♡  
SNS の利用…1月にスマホにしたばかりですが、外出の機会を失った分、スマホでの会話を楽しむことができ、便利さを実感しました。

•庭やできないことは孫がしてくれています。  
お小遣いは少々ありますが！ 助かっています。



•運動量を減らさないよう、3月中旬から1日30分のworkout(体操、ヨガ、ストレッチ、体幹運動)を続け、肩こりも無く、とても体が快調になりました。ネガティブをポジティブに変え、ピンチをチャンスに変えるのも、モノの考えようと思います！ 皆で乗り越えましょう！

•外遊びの遊具(プレーグボードや縄跳びなど)を、気分転換と運動不足解消になればとプレゼントしました。

•友人とのメール回数が増えた。レコード等の整理ができ、終活が落ち着いて時間をかけてやれました。自分でストレッチや散歩、運動をしていて、登山まで行けるように体調が良くなりました。

•徐々に体力を回復させたい…。

•自宅にいて、いままでそのままにしていた手芸(パッチワーク)、クッション、さげもん、一輪ひまわり等、いろいろ完成しました。良かったです。

•マスクを手作り、やりかけの編み物やバッグ作りができましたが、マスクの材料のゴム紐は店先に無く、ネット注文したのに2ヶ月半ぶりの昨日届きました。

•手作りマスクを友人より頂き重宝しています。手作りはいいなと思います。私のサイズに合いました。立体型でした。



•不要不急の外出が規制されていたので家で過ごすことになり、家庭菜園に精を出した。

•TVはコロナのことばかり。最近ラジオを聞くことが多くなった。

•孫を預かったり、学童がない時は子どもの家へ行って孫の相手をしたり、子ども達から頼られて忙しい日もある。時々海へ出て、ワカメやモズクを採ったり、気分転換を図る(人気の少ない所)。

•「happy birthday to you」のフルをゆっくり2回繰り返すまで石鹸手洗いをする。「dear ○○」の○○を知人の名前に毎回変えて楽しんでいます。

•外出先から帰った時の手洗いやうがいは以前からしていましたが、手洗いにかかる時間がより長くなりました。

あるスーパーでマイバッグ(私はカゴですが)はレジでは使わないでくださいと言われていましたが、清算後に入れるカゴは他の人が使ったカゴの使い回し。別のスーパーは消毒済みと区別してある。もしマイバッグがダメだというなら、スーパーのカゴも消毒済みのものにしてほしい。

- かなり神経質になった気がする。何かを触ると「手洗い」と、食事準備も時間がかかるようになった。
- 隣県の実家で一人暮らしの妹がいるため、その様子を見るためと仏事もあって何度か出掛けたりしたが、県外ナンバーという後ろめたさに、どこにも寄り道できませんでしたし、する気にもなれませんでした。
- 孫達を預かっていたから、次女夫婦はよく我が家で夕食を取ることが多かった。長女はコロナウイルスをうつしてはいけないと一度も帰省せず、三女は毎週のように休みに孫 2 人を連れてきていたのが全く来なくなりました。
- 解除になった途端に出掛ける人が多く、危惧していたがやはり第 2 波。私はコロナ前は月のうち 25 日くらいは外出する毎日だったので、ステイホーム期間は家での制作や部屋の片付けをする期間となった。
- 「たまには外食したいね」と家族でよく話していました。5 月末くらいから営業しているレストランも増えてきているので、久々に外食しようかと話しています。
- 義務教育の子どもは全国一律なのでちょっと安心ですが（それでも心配はあると思いますが）、娘は医療系の学校。実習はどうなるのだろう？！ 単位は？！ 卒業できるの？！ 国家試験はあるの？！ 勉強してないのに大丈夫？！ 心配です。
- 高校生の長男は Zoom で朝礼や終礼をする期間があり、パソコンの設定等は主人にしてもらえても、接続当日は主人が出勤で不在のため、ちょっと危なかったです。
- テレワークなどで自宅に人がいる。仕事が減り、給料が下がった。
- 休職扱いしてもらっていたが、5 月 15 日で次の仕事の更新はなくて、夫が退院したら二人の生活の仕方を考えなければと思っています。
- 5 月末に肺炎で発熱したら、周りが心配していました。熱は落ち着いてもこの時期なので本当に大変でした。
- 基礎疾患があるので、ドクターから外出を控えるように言われています。緊急事態宣言は解除されましたが、ワクチンができて終息するまでは、不要不急の外出は控えようと思っています。
- 夫が持病のため毎月投薬を受けているが、コロナで通院を控えたいと思い、いつもは 28 日分の処方してもらっているのを「もう少し長期分で処方してもらえないでしょうか」とお願いしたが、NO！ だった。20 年以上通院しているのに、やっぱり難しいのでしょうか。（日頃も実際の診察は 2~3 ヶ月に 1 回で、それ以外は窓口で処方箋を頂くだけの現状です。）
- ずっと家にいると、歩くのが好きな私も出るのが億劫になり、万歩計が全く役に立ちません。夏を乗り切る体力が失われていそうで怖いです。他人の迷惑を考えずマスクや消毒液等、いろいろな物を買って占めた人を恨みました。情けない世の中ですね。
- 主人はパチンコに行かなくなり、このままパチンコがやめられそうと言っています。まあ、期待はしないようにします。
- 外出してもマスクを外すことがないし、人と会う機会も減ったので、ちゃんと化粧をしたりおしゃれをしたいという意欲が低下し、一気に老けた気がする。



- マスクをしないでスーパー等に行くと、他人からじーっと見られる。ネットでマスクを注文した知人は品質が良くない物があると。生協でもなかなかマスクが買えない。でも薬局等で少し高いが出始めている。
- 生協のおかげで外出（買い物）を押さえることができています。ありがとうございます。既にマスクが相当に暑苦しい。生協で涼しいマスク、ネッククーラーのいい物をぜひ取り扱ってください。
- 生協利用者の増加は組合員として嬉しい反面、これから暑い季節になってきますが、地区担当さん初め、当事者の方々ご自愛を！
- 皆さん考えることは一緒で、「注文が殺到しています」と配達担当者の声を聞き、欠品の多さに納得していても、抽選品は当たらず、箱での注文はバラで届くし、皆さんの大変さは十分わかっているのですが、ちょっとイラッときます。
- 生協の購入が多くなったが、欠品が多く困った。
- 感染者が少なかった鳥取に暮らす大学生の次女、新社会人として東京で暮らし始めた長女、高校3年生の長男、それぞれに大なり小なり影響がありました。このあとどうなっていくのか心配です。
- コロナウイルス感染者も油断をしないで、うつさない、うつらないを頑張りましょう。地球環境を守り、経済も守り、お互いに助け合って、一日も早く終わりたいです。
- ほとんどの人が免疫を獲得してインフルエンザくらいになるのに、どのくらいかかるのだろう！あつという間に拡散、世界中を移動する人と一緒にコロナも移動。気候変動、経済優先、自然の一部である人の傲りが、次の感染も引き寄せる。
- マスクは幾分在庫があったので何とか耐えました。今から暑くなってくるので、冷蔵マスクは必要なのかな？と。コロナウイルスの感染者の方々の証言を読んでいると、差別を受けられたりして、心が痛みました。自分では気が付かないうちにしていることがあるのかもと、考えさせられました。
- 子ども達が二言目には「お母さんはかかったら死ぬんよ」と。心配してくれてはいるのですが…。お互いが「うつさない」と気を付け、ここは辛抱するしかないかと。
- 何にしてもコロナは怖いです。早くワクチンが出来ればと願うばかりです。
- TVでは都会や観光地の人出が少なくなった様子を伝えていましたが、当地ではもともと人が少なく、特に人が減ったとは感じられませんでした。東京アラートが解除され混雑している映像を見ると、まだ毎日何十人と感染者が出ているのに、こんなので大丈夫なのかなあと心配になります。
- 年金生活で経済的にはあまり困らなくてありがたいのですが、いろいろな形で経済的影響の大きい方々へ、救済の手が届きますように政治の力をお願いします。
- 今まで忙しく日々を過ごしていたのが、ゆったりした気分になりました。国は医療や保健関連にお金をつぎ込むべきです。急激なグローバル化が少しは見直されるのかなと思います。
- 7月半より政府が補助金を出すGOTOキャンペーン、日本中にコロナを拡げるため？と発想の基が理解しがたい。その予算を予防又は水害地域に使用したらよいのにと政府のこの旅キャンペーンに反感を持たざるを得ない。
- 安倍内閣のコロナ対策にいくつか問題があると感じました。





- マスクが来ません。どこでも来ているのに小郡はまだ来ません。10万円も来ません。
- 5/18にアベノマスクが届きましたが、ガーゼの小さなマスクで、一枚は白でしたが、もう一枚は薄く黄色染みていて、何かがっかりしました。
- こんなにコロナが続くとは予想せず、6月になってやっと届いたアベノマスクにも呆れるやら。私の手作りマスクの方がよっぽど良い。こんなものに税金使うな！ 不安を抱えながら働き、子ども達の相手も疲れる（電話で対応したが）。
- いまだに国からマスクは届きません。解除になってもなお！ 必要であれば、マスクが足らなければ人は工夫して自分で作ります。現に様々なマスクを手作りしています。でもまだ第2波、3波が来るでしょうね。
- マスク不足に便乗した買い占めと高額販売にととても恥ずかしい！ アベノマスクもバカバカしい！ その分を医療従事者のために使ってよ！！…と思いました。
- アベノマスクが届きましたが、小さく、つけないのでもったいないと、会えるようになったら孫へ。460億以上も使い、まだ届いていない所もあるマスクを、どのような経緯で決定したのか、詳しく説明が欲しい。医療関係者のみに配ったら株が上がったかな？ 内閣と国会議員の考えていることが怪しく、国民目線の人はいないな〜とつくづく納得。次回の選挙は皆さんよ〜く考えて投票しましょう！
- 10万円給付は嬉しかったが、全国民一人一人にはおかしいと思う（子どもにも？）。年金、生活保護、サラリーマン、公務員とか、普通に給料が出ている。倒産する店や企業等、本当に困っているところに支給すべきだと思う。



みなさん、いかがでしたか？ 感染者数も一時落ち着いたように見えてましたが、また増加していて気が抜けません。まだまだ先の見えないところがありますが、新型コロナウイルスへの感染防止対策をしっかりとやりながら、生活していきましょう！

また、年末に「新型コロナウイルスによる影響アンケート②」を計画しています。  
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。